

あいち 2017年8月号 食品工業技術センターニュース

今月の内容 ● トピックス
● 技術解説「減塩味噌について」

トピックス

●平成 29 年度 愛知のふるさと食品コンテスト」が開催されました。

7月25日(火)午後2時より、当センターにおいて、「平成29年度 愛知のふるさと食品コンテスト」審査会が開催されました。

本コンテストは、県産農林水産物を活用した加工食品の新たな需要を掘り起こし、農林水産物の生産振興に資することを目的に開催され、応募のあった40件の食品の中から、中埜酒造株式会社(半田市)の「愛してる2017セット」が最優秀食品に選定されました。

この製品は、一般財団法人食品産業センターが主催する全国規模のコンクールである「平成29年度 優良ふるさと食品中央コンクール」に愛知県代表として推薦されます。詳細については、愛知県ホームページをご覧ください。<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/shokuiku/h29furusato-kekka.html>



●「親子体験教室」が開催されました。

豊田佐吉は、明治31年8月1日に最初の動力織機の特許を取得しました。愛知県では、この日に因んで8月1日を「愛知発明の日」と定めて、この日を中心に様々なイベントを行い、広く県民の皆さんに研究開発や知的財産の重要性について考えていただく機会としています。

食品工業技術センターでは、8月1日(火)午後1時30分から小学生とその保護者を対象に19名の方に参加いただき、親子体験教室を開催しました。親子体験教室では、卵黄と卵白に含まれるたんぱく質の凝固温度の違いを利用していろいろなゆで卵(温泉たまご、逆温泉たまご、黄身返したまご)をつくりました。また、日々の生活の中で、ゆで卵を上手につくるコツについても学習しました。



●(独)国際協力機構の研修生のみなさんが来訪されました。

独立行政法人 国際協力機構(JICA)の課題別研修「産業振興のためのビジネス開発サービス(BDS)強化」の一環として、7月21日(金)に12名の研修生のみなさんが来訪されました。当日は、当センターの概要説明と研究成果について説明を行った後、施設内を見学していただきました。



●「食品廃棄物の3R促進に向けた戦略」をテーマとする「ビジネスセミナー」

- 1 日時 平成29年8月28日(月) 午後1時30分～午後4時30分まで
- 2 場所 愛知県産業労働センター「ウインクあいち」5F 小ホール1
- 3 テーマ 「食品廃棄物の3R促進に向けた戦略」
- 4 主催 愛知県、環境パートナーシップ・CLUB(EPOC)
- 5 参加費 無料
- 6 内容・申込方法 URL: <https://www.epoc.gr.jp/katudou/index.html>
- 7 申込締切り 平成29年8月18日(金)

(参加申込数が定員に達した場合は、「申込締切り日」前でも締め切ります。)